

令和6年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	低所得	物価高騰臨時交付金事業令和6年度物価高騰支援給付金(住民税非課税世帯・こども加算)追加事務費	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R6の累計給付金額 令和6年度住民税均等割非課税世帯 800世帯×30千円、子ども加算 25人×20千円、定額減税を補足する給付(うち不足額給付)の対象者 2100人(63000千円) のうちR6計画分 事務費 7746千円 事務費の内容 [需用費(事務用品等) 役務費(郵送料等) 業務委託料 として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数(800世帯)、定額減税を補足する給付(うち不足額給付)の対象者数(2100人)	R7.3	R7.3
2	推奨事業・低所得	物価高騰臨時交付金事業令和6年度物価高騰支援給付金(住民税非課税世帯・こども加算)	事業No.1の事務費7746千円のうち、5202千円分	R7.3	R7.3
3	推奨事業	物価高騰臨時交付金学校給食費負担軽減事業	①物価高が続く中で子育て世帯への支援を行うことで、子育て世帯の生活を維持する。 ②保護者の負担を軽減するための小中学校等における学校給食費等の支援 ③R6の学校給食費負担額 給食単価×給食費上昇割合×人数×年間給食回数 @340.31 × 0.10 × 350人 × 177回 ≒2,000,000円 ④小中学校保護者(教職員を除く)		
4	推奨事業	物価高騰臨時交付金公立保育園給食原材料費負担軽減臨時交付金事業	①物価高が続く中で子育て世帯への支援を行うことで、子育て世帯の生活を維持する。 ②保護者の負担を軽減するための公立保育園における副食費の支援 ③R6の副食費負担額 副食費単価×物価上昇率×園児数×12か月 ・桜保育園 @4,800円×0.10×25名×12か月=144,000円 ・三ツ星保育園 @4,800円×0.10×39名×12か月=224,640円 桜保育園+三ツ星保育園=368,640円≒360,000円 ④公立保育園保護者	R6.4	R7.3
5	推奨事業	物価高騰臨時交付金私立保育園給食原材料費負担軽減臨時交付金事業	①物価高が続く中で子育て世帯への支援を行うことで、子育て世帯の生活を維持する。 ②保護者の負担を軽減するための私立保育園における副食費の支援 ③R6の副食費負担額 副食費単価×物価上昇率×園児数×12か月 ・徳山聖母保育園 @4,800円×0.10×18名×12か月=103,680円≒100,000円 ④私立保育園保護者	R6.4	R7.3
6	推奨事業	物価高騰臨時交付金プレミアム付用途別商品券臨時交付金事業	①エネルギー・食料品価格等の影響を受けた町民に対し、物価高騰対応事業として、町内事業所で利用できるプレミアム付き商品券を発行することで、広く消費下支えを通じた生活者支援を行う。合わせて町内の消費拡大及び経済活性化を図る。 ②委託料、需用費、役務費 ③6,000円使える商品券を1冊3,000円で販売する。 委託料33,522千円、需用費81千円、役務費248千円 計33,851千円 ④川根本町商工会	R6.4	R7.3